

分野  
計画

産業振興  
アクションプラン

中小企業がいいきと活躍できるまち

- 中小企業の経営力向上の支援
- 事業所間の交流・連携の支援
- 商工業活性化に向けた支援

新たな産業を生み出す  
活力のあるまち

- 企業の立地促進・流出防止、健都イノベーションパークへの支援
- 都市農業への支援
- 観光資源の発信
- 起業の支援



指標 (KPI)

重要業績評価指標	基準値	目標値 (令和7年度)
経営や事業承継等の 相談・セミナーによる指導件数	15件	100件
摂津優品認定件数	11件	26件
市民農園の面積	11,747㎡	13,000㎡



地域経済

9-1

産業振興

基本  
方向

将来にわたり事業者が市内で活動が続け、新しい事業や社会貢献活動にチャレンジできるよう支援します。また、農地の持つ多面的な機能を活用するとともに、市民が農業に親しむことができるよう取り組みます。

現状と課題

**変化に対応できる柔軟性と  
強固な経営基盤**  
経済活動のグローバル化やEC取引をはじめとする購買方法の多様化等、産業を取り巻く環境は大きく変化しています。これらに加えて、新型コロナウイルス感染症が拡大しており、事業所には社会変化に対応できる柔軟性と強固な経営基盤の構築が求められています。

**ニーズに合った事業者支援**  
本市には4000を超える事業所があり、その多くを中小企業が占めています。近年は、経営状況の悪化や労働力不足、事業承継等が要因で事業所数が減少傾向にあり、ニーズに合った事業者支援が重要となります。また、起業・創業の促進に向けた相談窓口の充実や創業後の事業支援についても注力していく必要があります。

複合医療産業拠点の形成

健都イノベーションパークの企業誘致については、国立循環器病研究センターを中心とした産学官民が連携する、国際級の複合医療産業拠点(医療クラスター)の形成に向け、関係機関と協議をしながら、着実に取組を進めていかなければなりません。

農地の持つ多面的機能を有効活用

都市的土地利用の進展により、農地は年々減少しています。子どもから高齢者まで幅広い層の方が農業に触れる機会を確保していくためには、体験型市民農園などの多様な市民農園を提供していく必要があります。また、農空間の緑化促進や、災害時等の一時的な避難場所としての活用など、農地の多面的機能を有効活用していく必要があります。

